

高酸素透過性ハードコンタクトレンズ

Aspheric UV AIR II

アイミーアスフェリックUV・エアII

販売名：ニチコンEX-UV
承認番号：21100BZZ00261000

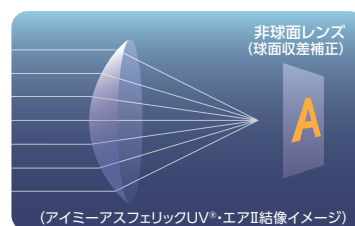
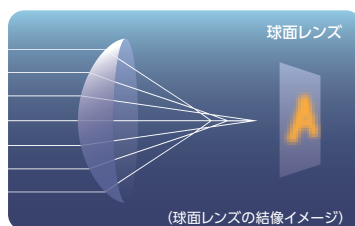


プロダクトガイド

特長

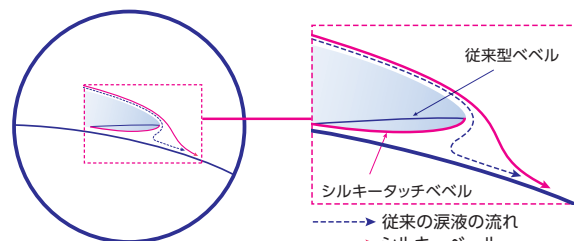
1. 前面非球面デザインでクリアな視界

レンズ前面を非球面設計にすることで、レンズの持つ球面収差をコントロールし、よりクリアな視界を実現しました。球面収差とは球面でできたコンタクトレンズ中央部を通る光と周辺部を通る光の焦点のズレをいいます。アイミーアスフェリックUV®・エアIIは、この焦点のズレを補正しています。



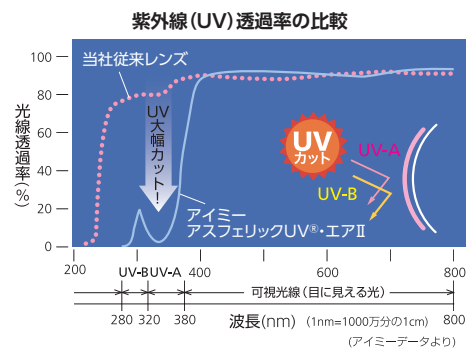
2. 上質なAIR感覚の装用感

オリジナルデザイン「シルキータッチベベル」がレンズ周辺の涙液層を安定させ、涙液がレンズを包み込むようにシルキーベベルを形成。角膜への機械的こすれや眼瞼への刺激を軽減し、良好な装用感が得られます。



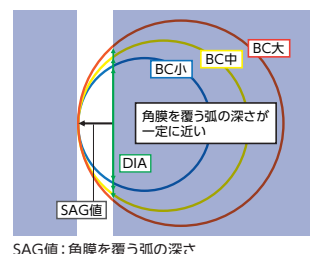
3. 高い酸素透過性とケアしやすさの両立+UVカット

アイミーアスフェリックUV®・エアIIは高い酸素透過性の素材で直径が大きめの設計ですが、装用感の向上と涙液交換性の確保、安定した視力が得られる特長があります。適度な靱性でケアがしやすく、UVカット率はUV-A波：75.0%以上、UV-B波：90.0%以上の機能を備えています。



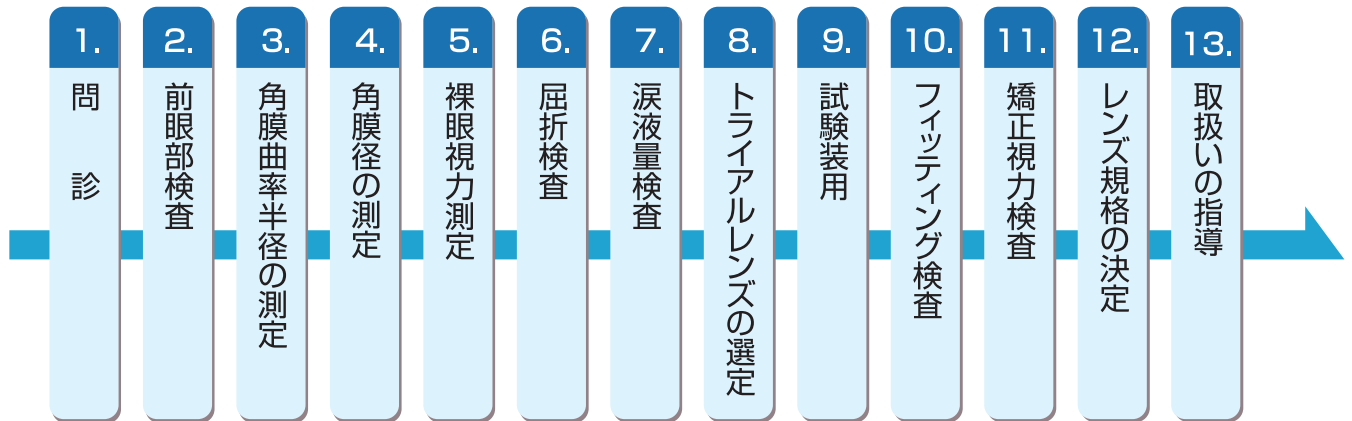
4. わかりやすいレンズ選定、ベースカーブと直径を連動させたレンズデザイン (常備在庫範囲)

フィッティングを確認する際、ベースカーブの選定において、SAG値 (角膜を覆う弧の深さ) が大きく変動しない値の直径を設定したトライアルレンズと常備在庫で、レンズの選定をわかりやすくしています。(特注では他の組み合わせの製作も可能です。)



1. 処方手順

アイミーアスフェリックUV®・エアIIの処方に関しては以下の手順を参考にしてください。



2. トライアルレンズの選択

アイミーアスフェリックUV®・エアIIのトライアルレンズ選択に際しては、以下の内容を参考にしてください。

但し、この選択基準はあくまでも最初のトライアルレンズを選択する目安となるものであり、最終的な規格はフィッティング検査によって決定してください。

ベースカーブの選択

レンズのベースカーブは、角膜曲率半径の強主経線値と弱主経線値の中間値により判断します。トライアルレンズの第一選択は、『角膜曲率半径の中間値+0.01~0.10mm』に最も近いベースカーブを選択してください。

但し、角膜曲率半径の測定範囲は角膜中央部3~4mm程度であり、周辺部は個人差により形状が異なります。最終的にはフィッティング検査によって決定してください。

$$\text{ベースカーブ} = \frac{\text{強主経線曲率半径} + \text{弱主経線曲率半径}}{2} + 0.01 \sim 0.10\text{mm}$$

3. パワーの決定

トライアルレンズの上から、検眼レンズを用いて追加矯正を行ってください。追加矯正が±3.75 (D) 以上の場合は角膜頂点間距離補正*を行ってください。

(* 角膜頂点間距離補正表 12mm参照)

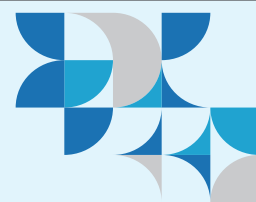
4. トライアルレンズセット

BC ベースカーブ(mm)	7.30	7.40~7.50 (0.10mm Step)	7.60~8.10 (0.10mm Step)	8.20~8.40 (0.10mm Step)	8.50
DIA 直径(mm)	9.0	9.0	9.2	9.4	9.4
枚数	1枚	各2枚	各2枚	各2枚	1枚

Sph球面度数: -3.00D 24枚セット

常備在庫範囲はベースカーブと直径が連動しているので、フィッティングの確認を簡便に進められます。
(特注でBC0.05mmStepの製作も可能です。)

	常備在庫範囲		
	BC ベースカーブ(mm)	7.40~7.50 (0.10mm Step)	7.60~8.10 (0.10mm Step)
DIA 直径(mm)	9.0	9.2	9.4
Sph 球面度数(D)	1) -1.00 ~ -6.00 (0.25D Step) 2) -6.50 ~ -10.00 (0.50D Step)		

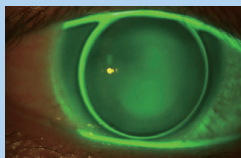


5. フィッティング検査

スリットランプによりフルオレセインパターンを参考にフィッティング検査を行ってください。

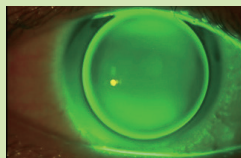
①フルオレセインパターン

スティープ



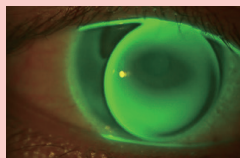
レンズのベースカーブが角膜のカーブに対して小さい状態です。フルオレセイン液は中央部では濃く、中心にプールした形をとり周辺部では淡く発光します。

ノーマル



レンズのベースカーブが角膜のカーブに対してパラレルにのっている状態です。フルオレセイン液は角膜全域でほぼ均等に発光します。

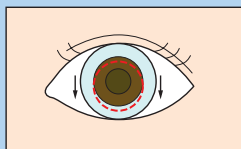
フラット



レンズのベースカーブが角膜のカーブに対して大きい状態です。フルオレセイン液は中央部では淡く、周辺部では濃く発光します。

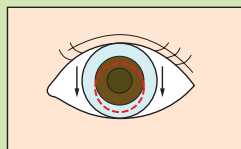
②動き

正面視において瞬目でレンズの動きがあり、上方視の瞬目でレンズのズレが大きすぎないことを確認してください。レンズの動きによって、レンズのオプティカルゾーンが瞳孔領からはずれる場合は、視力不安定の原因となりますので、ベースカーブか直径の変更をおこなってください。



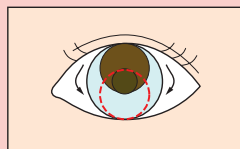
スティープな場合

レンズは上下ストレート方向に動く傾向ですが、スムーズな動きでない場合が多いです。大きなベースカーブへの変更をご検討ください。



ノーマルの場合

レンズは上下緩徐に動く傾向です。下方に安定してしまう場合は、直径を大きくするか、ベースカーブを再検討ください。



フラットな場合

レンズが一度側方へズレるようにしてから、下方へ下がる場合が多いです。小さなベースカーブ、または大きい直径への変更をご検討ください。

レンズケア

レンズケアはレンズの性能を維持し、安全で快適な装用を続けるために欠くことのできないものです。

- ◎ケア用品の取り扱いに際しては、使用するケア用品の使用説明書及び表示事項を必ず読むようにご指導ください。
- ◎レンズをこすり洗うときは、人さし指、中指、親指の三本で、レンズが反転しないように注意して行ってください。

定期検査

安全で快適な装用を続けるために、特に異常を感じなくても、定期検査を受けるようにご指導ください。

処方の際に注意していただきたいこと

◎コンタクトレンズは高度管理医療機器です。

コンタクトレンズは目に直接のせて使用する高度管理医療機器です。取り扱い方法やケア方法を誤ると重篤な眼障害につながる可能性があります。患者には、正しい取り扱い方法と定期検査の必要性をご説明ください。

◎添付文書もあわせてお読みいただきますよう、お願いします。

角膜頂点間距離補正表(12mm)

S±30.00 (D) (0.25 (D) ステップ) (D)

眼鏡球面度数 (12mm)	コンタクトレンズ度数 (D)	
	マイナス	プラス
Sph±(D) ±0.00~3.50	Sph- (D) 補正なし	Sph+ (D) 補正なし
3.75	-3.50	+4.00
4.00	-3.75	+4.25
4.25	-4.00	+4.50
4.50	-4.25	+4.75
4.75	-4.50	+5.00
5.00	-4.75	+5.25
5.25	-5.00	+5.50
5.50	-5.25	+6.00
5.75	-5.25	+6.25
6.00	-5.50	+6.50
6.25	-5.75	+6.75
6.50	-6.00	+7.00
6.75	-6.25	+7.25
7.00	-6.50	+7.75
7.25	-6.75	+8.00
7.50	-6.75	+8.25
7.75	-7.00	+8.50
8.00	-7.25	+8.75
8.25	-7.50	+9.25
8.50	-7.75	+9.50
8.75	-8.00	+9.75
9.00	-8.00	+10.00
9.25	-8.25	+10.50
9.50	-8.50	+10.75
9.75	-8.75	+11.00
10.00	-9.00	+11.25
10.50	-9.25	+12.00
11.00	-9.75	+12.75
11.50	-10.00	+13.25
12.00	-10.50	+14.00
12.50	-10.75	+14.75
13.00	-11.25	+15.50
13.50	-11.50	+16.00
14.00	-12.00	+16.75
14.50	-12.25	+17.50
15.00	-12.75	+18.25
15.50	-13.00	+19.00
16.00	-13.50	+19.75
16.50	-13.75	+20.50
17.00	-14.00	+21.25
17.50	-14.50	+22.25
18.00	-14.75	+23.00
18.50	-15.25	+23.75
19.00	-15.50	+24.50
19.50	-15.75	+25.50
20.00	-16.00	+26.25
20.50	-16.50	+27.25
21.00	-16.75	+28.00
21.50	-17.00	+29.00
22.00	-17.50	+30.00
22.50	-17.75	+30.75
23.00	-18.00	+31.75
23.50	-18.25	+32.75
24.00	-18.50	+33.75
24.50	-19.00	+34.75
25.00	-19.25	+35.75
25.50	-19.50	+36.75
26.00	-19.75	+37.75
26.50	-20.00	+38.75
27.00	-20.50	+40.00
27.50	-20.75	+41.00
28.00	-21.00	+42.25
28.50	-21.25	+43.25
29.00	-21.50	+44.50
29.50	-21.75	+45.75
30.00	-22.00	+47.00

※角膜頂点間距離補正度数(D) $D' = D / (1 - 0.012 \times D)$
 ※製作範囲のステップを確認し処方決定してください。
 例: S±10.00D以上は、0.50Dステップのときの参考例検査処方データ S-10.75Dの0.50Dステップのとき、切り捨ての S-10.50D にてオーダー。

レンズを取り出す際に注意いただきたいこと

アイミーアスフェリックUV®・エアIIは保存液に充填しない状態で出荷されます。

ケース内のまだ水分に触れていないレンズの表面は、汚れが付きやすく落ちにくい状態です。そのまま装用するとくもりや異物感の原因になることがあります。

ケースからレンズを取り出す前にせっけんで手指をよく洗ってください。レンズを取り出した後はハードコンタクトレンズ用保存液等でレンズ両面をこすり洗いし、水道水でじゅうぶンスすいしてから装用させてください。

目からはずした後のレンズは、ハードコンタクトレンズ専用のレンズケースに保存してください。レンズケースについても、少なくとも6か月～1年に1度は交換するようにご指導ください。



快適に使用いただくため

レンズのケアにはうるおい成分配合の「ワンオーケア®」等のハードコンタクトレンズ専用の洗浄保存液を使用してください。レンズが汚れやすい方には、保存液によるこすり洗いをご指導ください。

「アイミースーパークリーナー」等の微粒子入りのごすり洗い洗浄液を併用することもおすすめします。

レンズがくもりやすい方には、うるおい成分入りのコンタクトレンズ用装着薬の使用もご検討ください。

レンズスペック

販売名	ニチコンEX-UV
承認番号	21100BZZ00261000
構成モノマー	フッ素含有メタクリレート系化合物 ケイ素含有メタクリレート系化合物
酸素透過係数 (Dk値)	100×10 ⁻¹¹ (cm ² /sec)・(mLO ₂ /mL×mmHg)
屈折率	1.416(n _d)
強度 (ロックウェル硬さ)	113
中心厚	0.15mm(球面度数 -3.00Dにおいて)
視感透過率	90%
紫外線吸収率	UV-A波: 75.0%以上 UV-B波: 90.0%以上
レンズカラー	アイスブルー
使用方法等	終日装用

レンズ製作範囲

	製作可能範囲	常備在庫範囲		
BC ベースカーブ(mm)	7.20～8.60 (0.05mm Step)	7.40～7.50 (0.10mm Step)	7.60～8.10 (0.10mm Step)	8.20～8.30 (0.10mm Step)
DIA 直径(mm)	9.0、9.2、9.4	9.0	9.2	9.4
Sph 球面度数(D)	1) +5.00 ～ -10.00 (0.25D Step) 2) -10.50 ～ -25.00 (0.50 Step)	1) -1.00 ～ -6.00 (0.25D Step) 2) -6.50 ～ -10.00 (0.50D Step)		

<製造販売業者>

アイミー株式会社

ご不明な点はアイミーコールまで、お問い合わせください。

アイミーコール

0120-131-469

受付時間/9:00～17:00(土日祝日を除く)

ホームページアドレス <https://aime.jp>

